

豊島高等学校 令和6年度(2学年用) 教 家庭 科目 家庭基礎

教科: 家庭 科目: 家庭基礎 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組 ~ 8 組

使用教科書: (Agenda 家庭基礎)

科目 家庭基礎 の目標:

生活様式の多様化が進む現代社会において、主体的に生活を営み、生活の充実に生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成する

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解するとともに、それらにかかわる技能を身につけている	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1章 自分・家族-多様化した社会に生きる 【知識及び技能】 ・家族法の基礎的な知識や近年の動向(夫婦別姓や同性婚など)を確認する ・自分の1日の行動を記録し、生活時間を知らず、気づいた点や課題を書き出す ・仕事や働き方に関する制度や法律などを確認する 【思考力、判断力、表現力等】 18歳成人、ダイバーシティ、SDGs、M字型曲線などについて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 貧困やヤングケアラーの実態や課題について調べる。生活時間について共働き夫婦を例にしてロールプレイを行い自分のこととして考えることが出来る。	・指導事項 18歳成人、多様な生き方、家族の法律、家族形態の変化と課題 ・教材等 補助教材、プリント DVD	【知識及び技能】 ・家族法の内容と今後の課題について理解している。 ・多様な生き方・パートナーシップの保障、男女共同参画、ワーク・ライフ・バランスを踏まえた家事・職業のあり方などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・18歳成人、ダイバーシティ、SDGs、M字型曲線などについて考察することができる。 ・「年収の壁」について自分なりの考えを持つことが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 貧困やヤングケアラーの実態や課題について調べる。生活時間について共働き夫婦を例にしてロールプレイを行い自分のこととして考えることが出来る。	○	○	○	10
6章 衣生活一選んで着るー 【知識及び技能】 ・衣服の機能について、繊維の種類と特徴について理解する。洗濯について理解する。エプロン製作を行う。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の着ている服について調べ購入の際に役立たせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・お気に入りの洋服について考える。持続可能な衣生活に向けた一人ひとりの行動について考える	・指導事項 衣服の機能、繊維の種類、エプロン製作、手縫いの基礎 ・教材等 補助教材、プリント	6章 衣生活一選んで着るー 【知識及び技能】 ・衣服の機能について、繊維の種類と特徴について理解する。洗濯について理解する。エプロン製作を行う。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の着ている服について調べ購入の際に役立たせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・お気に入りの洋服について考える。持続可能な衣生活に向けた一人ひとりの行動について考える	○	○	○	10
定期考査			○	○		1
ホームプロジェクト 【知識及び技能】 ホームプロジェクトの進め方を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・生活の中から課題を見つけ、自ら課題解決のために行動する 【学びに向かう力、人間性等】 自ら取り組んだホームプロジェクトを発表する。 第2章 子ども 【知識及び技能】 子どもの心身の発達について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 子どもの発達についてロールプレイを行い自分のこととして考えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 新生児人形等を用いた実習に積極的に取り組む 第5章 食生活 【知識及び技能】 1日に必要な栄養素や食事を理解している。基礎的な調理技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 家族にそった献立を考えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 グループワークで協働的に考えることができる。実習の際協力して行うことができる。 第7章 住生活 【知識及び技能】 ライフスタイルと住まいについて理解している。住まいの安全について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 平面図をかきことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 1人暮らしの住まいについて、優先順位をつけてまとめることができる。	・指導事項 ホームプロジェクトの進め方、個別の指導、発表の仕方 ・教材等 教科書、補助教材、プリント、プロジェクトター ・指導事項 子どもの心身の発達、新生児人形を用いたお世話の方法、子どもの生活、子どもの環境 ・教材等 教科書、補助教材、プリント、新生児人形、プロジェクトター ・指導事項 食事摂取基準、食品群別摂取量の目安、食品の取り扱い、食の安全性、調理実習 ・教材 教科書、学習ノート、プリント、実習材料、プロジェクトター ・指導事項 一人暮らしの契約 平面図、住まいの安全、環境共生 ・教材 教科書、学習ノート、プリント	【知識及び技能】 ホームプロジェクトの進め方に沿ったすすめ方が出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 発表の方法がわかりやすい。 【学びに向かう力、人間性等】 ホームプロジェクトの取り組みが良い。 【知識及び技能】 こどもの心身の発達について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 子どもへの対処の仕方を考えていうことが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 新生児人形等を用いた実習に積極的に取り組む 【知識及び技能】 栄養素や1日に必要な食事を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 献立のたてかたを理解し適切に立てられる 【学びに向かう力、人間性等】 協力して実習長を行うことが出来る。 【知識及び技能】 ライフスタイルと住まいについて理解している。住まいの安全について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 平面図をかきことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 1人暮らしの住まいについて、優先順位をつけてまとめることができる。	○	○	○	25
定期考査			○	○	○	1
第8章 【知識及び技能】 暮らしと経済の関わりについて理解している 【思考力、判断力、表現力等】 契約について理解し意思決定ができる 【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な消費ができる	・指導事項 家計、収入と支出、マネープラン、持続可能な消費、悪質商法、キャッシュレス社会 ・教材等 教科書、補助教材、学習ノート	第8章 【知識及び技能】 暮らしと経済の関わりについて理解している 【思考力、判断力、表現力等】 契約について理解し意思決定ができる 【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な消費ができる	○	○	○	6
第4章 社会福祉 【知識及び技能】 社会福祉制度、年金制度について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 社会保障制度について考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 社会的排除や孤立をなくすためにできることを考えることが出来る	・指導事項 年金制度、社会保険制度 社会福祉制度、年金制度について理解している ・教材 教科書、補助教材、学習ノート ・一人1台端末の活用 等	第4章 社会福祉 【知識及び技能】 社会福祉制度、年金制度について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 社会保障制度について考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 社会的排除や孤立をなくすためにできることを考えることが出来る	○	○	○	6
定期考査			○	○	○	1